

「南極の自然史」の正誤表

2006年1月 更新

- vii 写真6の(4)の説明文 胃を肝すい臓とする。
- P 2. 上から5行目、第3期を第3紀にする。
- P 5. 図1-3bの説明文中、古生代ジュラ期を中生代ジュラ紀にする。
- P 6. 上から9-10行目、二疊紀(ペルム紀)をペルム紀にする(二疊紀をトル)。
下から4行目、中世代を中生代にする。
- P 7. 図1-4中、二疊を削除する。
図1-4中の完新世の始まり、0.1を0.01にする。
下から9行目、仲間をようなにする。括弧トル。
- P 8. 上から4-5行目、ペルム紀(二疊紀)をペルム紀にする(二疊紀をトル)。
- P 9. 上から1行目、ペルム期をペルム紀とする。
- P10. 下から10,12,13行目の真骨魚類を硬骨魚類にする。
- P11. 上から6行目 真骨を硬骨にする。
- P16. 図1-6の図の黒丸のグラフの説明文中、浮遊性放散虫を浮遊性有孔虫にする。
図1-6の図の白丸中黒のグラフの説明文中、底生性放散虫を底生性有孔虫にする。
図1-6の説明文中、放散虫を有孔虫にする。
上から2, 4, 5, 6, 8行目、放散虫を有孔虫にする。
- P.22. 上から3行目、中性代を中生代にする。
- P28. 上から1行目、図2-1bを図2-1Bにする。
- P35. GeologyをGeophysicalにする。
- P51. 最下行、あることであることであるのことであるをトル。
- P56. 上から8行目、南極洋海を南極海にする(洋をトル)。
- P64. 上から9行目、寄せ型ののののをトル。
- P66. 図4-2 aのデブリーインキウオをデブリースインキウオにする。
- P69. 下から2行目、実験所を実験センターにする。
- P74. カンテンウオ属をインキウオ属にする。
- P76. 上から8行目、図4-2bを図4-2cにする。
- P81. 上から3行目、PseudaphritidaeをPseudoaphritidaeにする。
上から13行目、PseudaphritisをPseudoaphritisにする。
- P86. 上から12行目、中性代を中生代にする。
- P131. 図8-1中のボビクチス属をウシオニカジカ属にする。
- P146. 生き残り戦略を保護戦略などとする。
- P152. 下から4行目、図3-5を図3-6にする。
- P157. 上から1行目、アルテディドラコをアゴヒゲオコゼとする。
- P196. 上から12行目、から10数億トンをトル。
- P197. 下から2行目、関してをトル。
- P195. 1976-1978を1980/81にする。
- P212. 下から14行目、約40倍を約100倍にする。
- P213. 上から13行目、魚期を漁期とする。
- P234. 上から2行目、PrisoをPriscoにする。
- P235. 1行目、memooirをmemoirにする。
- P235. 下から11行目、ブラウン、レスター、R.をレスター R. ブラウンとする。